

学校教育目標	「みんな花笑み」 「知」 主体的に考え粘り強く取り組む子を育てます。 「徳」 自分を大切にし、互いの違いを認め合える子を育てます。 「体」 心身ともにたくましく生きていく子を育てます。 「公」 まちを愛し、人とつながり、ともに創造する子を育てます。 「開」 広い視野をもち、自分の思いをのびのびと表現する子を育てます。			
	創立 1 周年	学校長 若山 京子	副校長 臼井 亮司	2 学期制 一般学級：16 個別支援学級：4
学校概要	児童生徒数： 502 人		主な関係校： 菅田中学校、羽沢小学校	

教育課程全体で育成を目指す資質・能力	菅田中ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける育成を目指す資質・能力を踏まえた「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
自分で考え、判断し、行動する力	菅田中学校 羽沢小学校 菅田の丘小学校	<p><習得した知識を活用して課題解決できる子> <互いに表現し合い、自分の考えを深める子> <自ら行動し、粘り強く取り組む子></p> <p>○小中職員が一同に会する研修会等を実施し、小中の理解を深める。 ○「9年間で育てる子ども像」を見据えた授業研究会を実施し、小中の連携を深める。 ○菅田中ブロックの特色を生かした独自教科の創設に向けて推進する。</p>

中期取組目標	<p>○子ども一人ひとりが安心して生活し、笑顔あふれる学校にします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの子をよくみとりやる気を引き出し、わかる喜びできる喜びを実感させられる授業づくりに努めます。 仲間と関わる楽しさを感じながらお互いを尊重し合えるようにします。 心身ともにたくましく生きていく子を育てるための活動を充実させます。 まちや人とのつながりを大切にしながら仲間やまちを愛する心を育てます。 広く社会のことを考えたり、未来を創造したりできるよう豊かな体験活動や人とのコミュニケーションを充実させます。
--------	---

重点取組分野	具体的取組
知 授業改善	①朝のスキルタイムを中心に基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る学習に取り組めます。②見通しと振り返りを大切に学習を展開し、子どもがわかる喜びやできる喜びを実感するとともに、粘り強く学習に取り組む姿勢を育みます。③ICT機器を有効に活用して、子どもの学びを高めます。
担当 教育課程・評価	
徳 豊かな心	①「花笑み運動」を通して、あいさつや互いを尊重し合える取組をすすめます。②異学年交流や幼保小、地域との交流活動を通して他者理解を深め、自己肯定感・自己有用感を育みます。③人権意識を育むための集会活動等を通して、お互いを尊重し、誰もが安心できる集団作りに努めます。
担当 人権・道徳	
体 健康教育	①養護教諭、栄養教諭と連携しての健康教育・食育の推進や、学校保健委員会等を通じて生活習慣の見直し・改善や感染症予防に取り組めます。②体育的活動において発達段階に応じた指導を行い、子どもたちの体力の向上を図ります。
担当 体育・食育教育推進・保健	
公開 SDGs	①「生活」「総合的な学習の時間」を中心に、地域から学ぶ機会を進んで取り入れ、子どもたちのまちを愛する心を育み、自己有用感を高めます。②地域とのつながりの中で、まちのためにできることを進んで実践し、よりよい未来を創造する子を育てます。
担当 研究推進・SDGs	
自分作り	①日々の授業の中で様々な交流する場面を意図的に設定し、子どもが自分の思いを進んで伝えたり仲間の意見を共感的に聴いたりする力を育てます。②学級活動や縦割り活動・その他の児童会活動の中で、見通しをもって話し合ったり振り返ったりすることを通して、自己のよさをいかしたり異学年の友達と協働したりする力を育てます。
担当 研究推進・キャリア	
特別支援教育	①児童一人ひとりの特性やニーズを全教職員で把握し、外部の専門機関とも連携し、一人ひとりの目標に基づいたきめ細やかな指導、支援を組織的に進めます。②児童支援専任や特別支援教育Coを核として、ユニバーサルデザインの視点を大切に授業づくりや環境づくりに努めます。
担当 特別支援・児童指導・安全指導	
児童生徒指導	①菅田中ブロックスタンダードや学校のきまりについて共通理解し、誰もが安心して授業に取り組める学級風土をつくります。②地域・家庭と連携し、子どもの規範意識やモラル向上を目指します。③YPを活用し、全教職員で児童理解を深め、情報を共有し連携して指導にあたります。
担当 特別支援・児童指導・安全指導	
いじめへの対応	①アンケートや教育相談等を効果的に行い、いじめの早期発見・早期解決・未然防止に努めます。②外部機関と連携を図り、迅速かつ組織的に児童・保護者に対応します。③児童の心の変化を捉えるため研修等に取り組む、教職員のカウンセリングスキル向上を目指します。
担当 特別支援・児童指導・安全指導	
地域学校協働活動	①地域コーディネーターを通して幅広く地域の人材・施設と連携し、地域の力を組織的に児童の学習支援、活動支援に生かす地域学校協働活動を推進します。②学校運営協議会、小中ブロックの取組を併設型小中一貫校としての教育活動に生かします。
担当 教務部	
人材育成・組織運営(働き方)	①校外研修受講者の学びを広く教職員で共有するとともに、年次研修などキャリアステージに応じた校内研修を実施するなど組織的な人材育成に取り組めます。②ICTを活用し業務の効率化を図るとともに、業務の外部委託、日課表の工夫により、教職員がライフワークバランスを意識できる働き方を推進します。
担当 教務部	